

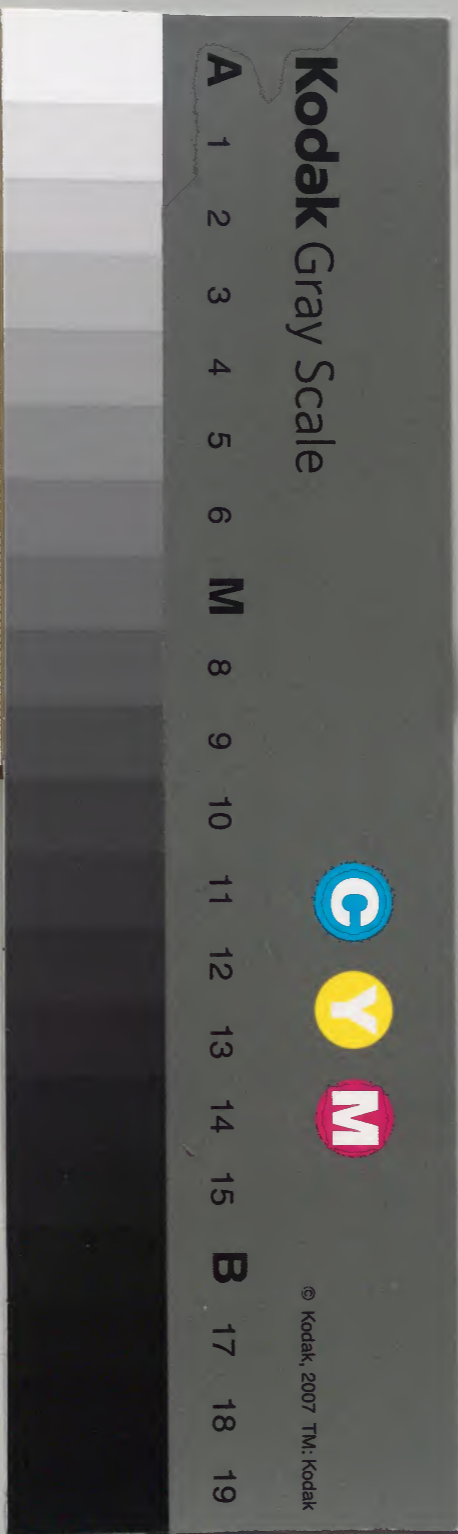
大猗盛典

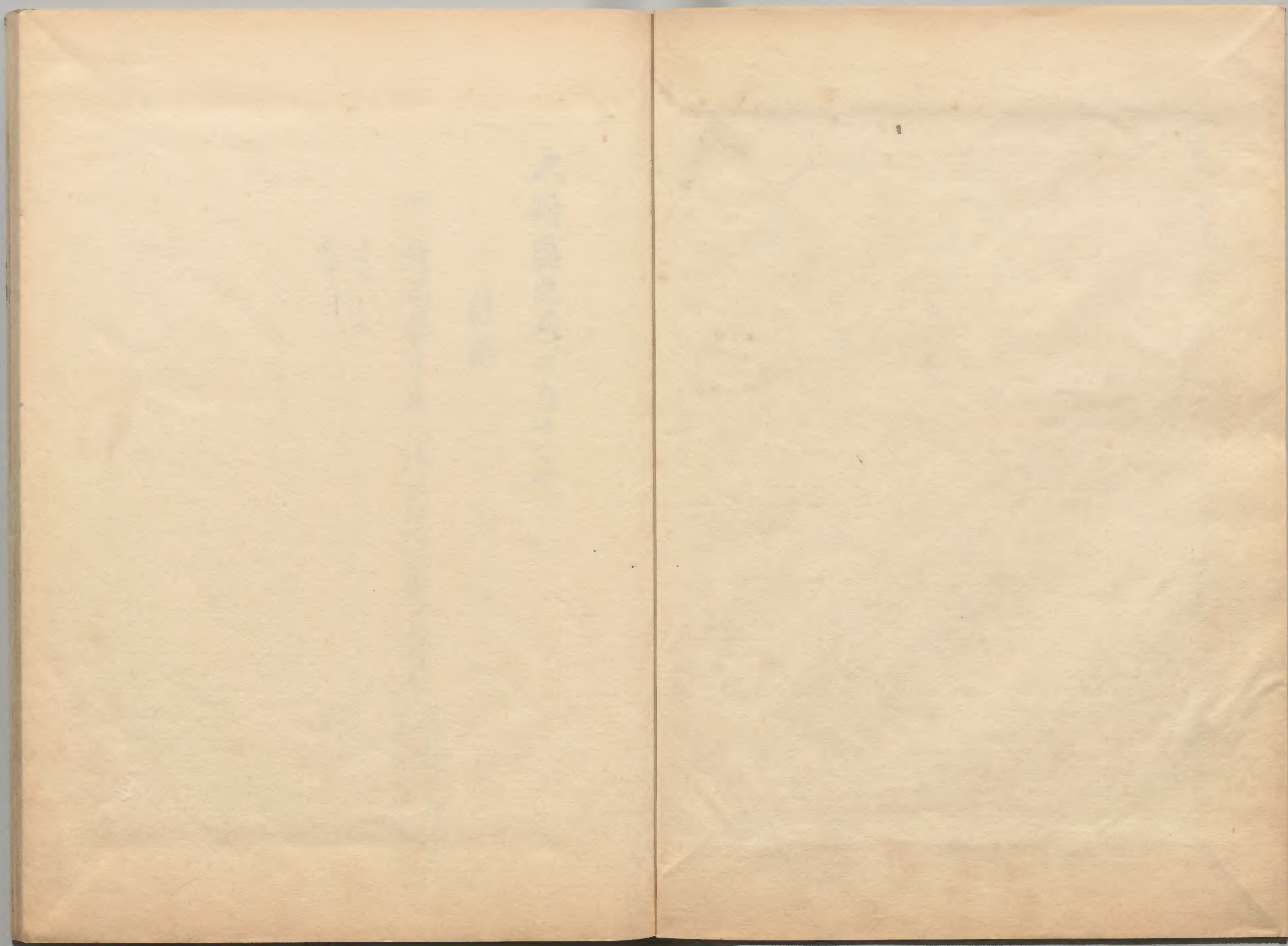
九十三

一九九册	二架	八函	二七八八二號	和書門類
------	----	----	--------	------

五三函	五架	一九九册	二七八八二號	和書類
-----	----	------	--------	-----

内閣文庫	
番號	和 27882
冊數	199 (95)
函號	153 225





大狩盛典卷之九十二

目錄

一 騎馬勢子具外所狩場心得之部七

寛政度之内所
向勢子百人沮古持沮

此先子組
勅方之三止

浅草文庫



大將盛典卷之九十二

騎馬勢子其外序將場心得之部七

○寛政七乙卯年正月十七日達書

先達与出掛合有之也小網戸取不先達与立切辨子

書面之内是之踏留引取小前廉入来以半

二与後其所不引返一三踏留是切小前若鉄炮

瓶打及不中以登斗掛引返以根飛并後河也

大久保日向中守中守依之中達以上

石川將監
小倉南守中三舟
成瀬在傳

小長谷能登守

横田十郎左衛

二月十七日

○卯二月三日飛舟渡河守大久保日向守武彦月達之用

後口追強騎馬庶追尋以若出細内口庶多尋以

而去用之庶外口之淡極子以以尋以不及立切可

再立以有書舟出以舟右心得出先手立切若庶相

見以若之役之相心得中口一神之出細内之庶多

少見斗出舟中右發舟以追強騎馬庶追尋以若

立切尋之不中口若後使之共力同心後口向手其後追

強騎馬之者之中達以百其節追強騎馬宗留混

雅不致以括仕度以

二上岡備守

彦坂九玄衛

二月

右之通書舟を以成瀬在右傳の口中發以知追強騎馬

之向口得と申達混雅云之振て反斗舟中發以

○卯二月二日

明日也床将取扱之者五人例別 佛城に居出
し振出雲寺殿に作渡し自石門將監成流在石門の
中來し身因情与九云清平扱之而 佛殿に居出參
於羽目之間仔細寺殿出雲寺殿出列座之而書付武通
仔細寺殿に渡し渡しを大出書取し小十人取近行成
居出し因情与仔細寺殿に居出

見公一
也先手也

一 既共力同心共 佛成若清取之場所 居出
麾を指馬上之組之者居引之仕共力同心
勢子之若竹杖を持立並玉不込後炮一組
五人宛為打山振之心得也
一 既去勝手次第之羽織共致之申共力有合之
羽織を為总之申同心志常之役羽織共云
股引有書を用ひて申也

見公一
也先手也

一一退くし纏立て中山

但此纏大事之計奇傷は為持し纏為持て中山

一 佯廻し手明等人多無之小將石連て中山此後

兵力同心等は成て山中渡り

右へ通す 作出山月て其得其之云以上

○卯二月十日

一 先達百石川將監は掛合並し小金正原指之計

出後炮玉箱へ後將監へ立花出雲守殿は未伺ひ雲

為持は云不及有出要害之為玉少く宛兵力を成

致懐中山板石作渡り有町日出持は建初和列

清殿は石居出山を又右之敵將監へ傳へ山中來り

其長同役中は中達

右は玉箱へ後百人組出持て出場所は持余は各園不
所書有官中此地方高志宿初は不波持系中
此は云々不相控は白志如何は其長將監は同場
中此は云々雜未定報へ出雲守殿は中上名中此は
後へ此度は

○同月廿二日口達

一 出南日暮明比三茂松戸宿也 忌所 所小休有之
 車之所馬之白小金に宿焉 咸以右出途中出急きく出車
 難斗以小金之白 所立場也 渡河其之 所巡見之
 所之出倍指立車之立場也 所巡見之事以枕右小至
 場押出之候組く手也一宜松之中有至小宗位急き
 在所に亦有之也 所巡見出百々之也中候難斗以百
 往く中合お糸を不遠子く繰出く山松一後急き將監
 中笑以同役中も達

出先手
 方記録

○寛政七乙卯年三月朔日

一 伊豆守殿出達相派以少文出雲守殿出達下江成合出因舟
 津津主水中笑心吹之間に百人組く於津田心候也
 出持取室有算書出先手於之上同備也二程出以少
 出雲守殿出内意正御出以去康荒以所出下知有
 之以有其所出細角か一文字之立切以格之心得以又
 出下急有之也一一段後考以積也出月有之也

作此以百内之中合並は振こくは作此は右中書行在
此好此度は百之内初方為中合並五日勢子方振武人
奇合並組くは共力武人宛中此門に此出因情也
九玄清中波は極危に通

一 此好此度は百之内初方為中合並五日勢子方振武人
下中此百武之五切の重之文字ニ押出て中此

但同心は五人之間に共力一人宛加りて中此
力人少く過志右ニ准見斗て中此を一文字五切

此其後口伝去其修て存在也

一 此好此度は百之内初方為中合並五日勢子方振武人

踏苗下門取れり重之五切存在て中此

三月二日

○卯二月廿八日

上書
小舎此床將之而初書方勢子方存出也
此力同心姓名書並發書人取書

此先手

按するに初書方共力同心
姓名書等ハ此此圖の形に出

勢子方格二組

三上因幡子組

共力八人

下河權右衛門

林唯左衛門

迫及基口郎

堀田權四郎

金子那右衛門

深津八右衛門

年書
正尚日宿氣有長宗小

權右衛門牌見習

大和田平太史

下河權左郎

同心部格六人

田口要助

堀越武左衛門

新井宇平次

服部幸八郎

高橋平五郎

糸頃右之助

新井勘藏

田中安右衛門

田中源一左衛門

夏永全左衛門

長清七左衛門

上野伊右衛門

清田友八郎

畠田右衛門

芥沢千藏

山下幸右衛門

星野清大又

水野玄助

横田清五郎

羽生宇左衛門

福田亦右衛門

高橋友三郎

高橋俊八郎

松崎文右郎

岩手藩の代官

村瀬和吉

改右藩の代官

友田恒吉

松浦長岡組同心文

大野孝助

小峯八郎次

中股孫吉次

平井豊三郎

後閑錫茂

叩

須田吾助次

残書

共力武人

同心口人

山本信豫子組

共力八人

秋山嘉右衛門

山本友右衛門

古谷又四郎

神谷大伴

大森儀吉

源戸忠玄

井上八郎右衛門

濱名長助

同心武松六人
淺見宗右衛門

寺田久兼右衛門

中村幸右衛門

曾根半六

久心長茂

上原常八

三浦八郎左衛門

笠井半茂

秋田友右衛門

大河内依左郎

三浦深惠左衛門

若井小十郎

沃田若五郎

平井燭吉

渡邊龜左郎

加茂源八

荒川忠吉

角田市郎右衛門

高松辰五郎

植野重次

佐久間陽茂

三浦長三郎

若尾源清

三浦政吉

增井源三郎

田中九傳次

杉浦長四郎組人同心六人

金子和春

中野林右衛門

浅井孫十郎

江原源七郎

友間伴八

高橋孫次

和

残書

共力武人

同心四人

仙石右近祖

共力六人

依友文藏

依田大助

西十郎左衛門

葛山平左衛門

本村隆助

文苑牌見習

佐友格三郎

同心武格五入

戸守龍左衛門

山中新平

山中軍八

増田長右衛門

中務本之助

馬場勘左衛門

石川仁十郎

大石辰十郎

塚田午之助

三宅惣右

田村文五郎

本間佐右衛門

鈴木左源右

戸守源之助

田中幸右衛門

保坂清三郎

日渡幸八郎

今井福三郎

渡邊右右衛門

酒井惣右衛門

仁杉武右衛門

黒沢岳助

山岸源次

吉村安左郎

松本孫三郎

殘書

興力寺人

同心五人

堀二右衛門組
共力五人

松井右左衛門

西田順右衛門

阿部守左衛門

松舟右侍

矣野慶助

同心部格云々

大野左衛門

加茂兵右衛門

下條三郎右衛門

小林右衛門

長岡久之三郎

山出佐右衛門

羽子惣右衛門

大西源三郎

佐々木全右衛門

内茂安右衛門

小川六右衛門

阪田平八郎

高林源助

橋爪全右衛門

小門要取

橋本源十郎

三ヶ崎友七

山川三十郎

田瀬茂左衛門

芝野芳五郎

森田若花

星野苗若

長谷門勝三郎

山田園花

兼沢兵花

殘番

共力五人

同心四人

同心五人

正加長谷門平兵衛組下助

伊沢内記組

共力五人

岸忠三郎

廣川助左衛門

根岸八之助

桐淵若八郎

黒沢権右衛門

猪飼信左郎

佐宗元八郎

振井小三郎

彦左郎俤見留
森多沢永之丞

忠三郎俤見留

岸 岩 左

同心口振六人

田中伴七郎

冬本幸八

山本壺右衛門

角田小八郎

樋口源十郎

丸山喜多右衛門

加茂友右衛門

秋庭安之

伊波玄清

若橋又左衛門

福井甚信

中清清菴

石井文左郎

迫彦成左衛門

竹崎忠菴

小宮正俊

江間左郎右衛門

坂倉安五郎

山本重之助

加茂勇菴

光茂源七郎

荒井勘次

高田兼右衛門

板橋孫玄清

小林森右衛門

石川弁右衛門

若田清玄清

山口平左衛門

内田十郎玄清

小池三右

蟹江之部右衛門

若田茂十郎

榎本勘玄清

永山佐助

佐茂源茂

加茂源之丞

伴茂政茂

菊地十郎

松本嘉玄清

永心 岩 茂

迫 茂 十 右 衛 門

朝 比 奈 林 茂

鈴 木 左 十 郎

中 乃 松 五 郎

津 田 左 五 郎

片 山 助 三 郎

張 青
共 力 武 人

同 心 四 人

水 乃 若 換 三 組
共 力 換 三 人

鈴 木 隆 助

服 部 全 三 郎

高 田 佐 右 衛 門

原 尾 重 右 郎

小 坂 唯 右 衛 門

鈴 木 三 郎 左 衛 門

年書

此尚日病氣身在此不中

安及茂十郎

心本猪三郎

笹倉梁右衛門

左九郎俤見習

是平左衛門

全善俤見習

服部八十右

佐右衛門俤見習

清田忠助

梁右衛門俤見習

世倉頼之助

同心武藏守人

福原春右衛門

細井彦右衛門

西村權四郎

榛地八右衛門

秋庭要右衛門

松井壺右衛門

松平孫五郎

長谷川壺右衛門

萩野春右衛門

山田右衛門

新井嘉十郎

笹井左衛門

鈴木一右衛門

渡邊兵左衛門

杉本恒八郎

源氏甚五郎

吉田彦五郎

別所大右衛門

有原新吾

梶谷源右衛門

大池千之助

徳政寺左衛門

福沢清次郎

松原宗吾

大須賀新吾

横地良雨

田中孫茂

芥沢文茂

孫青

興力喜人

同心喜人

同心喜人

同心喜人

同心三人

増上寺

湯重屋勅書公役

測量方公役

比和江長谷川至荒瀬下助

松平倉人組

興力喜人

小倉源吉清

小林勝茂

丹羽景四郎

吉月源八郎

同心孫孫喜人

石忌万左

若田幸左衛門

竹内源三郎

西宮紋次郎

内田友右衛門

石川久之丞

秋元春十郎

山口善次郎

柴田三右卫

心田景菴

中村武右衛門

三木伴右衛門

神谷四郎右衛門

唐沢常七

小林源菴

安友友之助

西照清次郎

神谷勘次

中島伊玄清

二見伴菟

三浦若菟

八代五五郎

平岩安右衛門

高田登助

長部利玄清

殘青

共力六人

同心五人

長野織部組

共力六人

林共左衛門

古那基十郎

山上安右衛門

阿部權三郎

共左衛門伴見得

林亦左衛門

同心武指五入

花井幸左衛門

石井重右衛門

石渡唯右傳

廣瀬文次郎

彦 左右傳

西田新三傳

那須田清助

松本拾五郎

山田孫三傳

六笠傳藏

持田幸次郎

荒井平次郎

山本幸右傳

長本宇左傳

比留間全平

西森彦五郎

杉山右五郎

野村富三郎

序書
此書日夜氣有息不

山本多吉郎

板井茂次郎

山本政吉

中村惣八郎

秋友源市

堀江八右郎

毛利源次郎

共力五人

年書

山本多吉郎

孫十郎代

久右衛門代

武右衛門代

殘書

山本多吉郎

同心武人

同心三人

松平左全吾組

共力六人

蜂須賀次右衛門

手塚四郎五郎

平井仁右衛門

本村浪物

松平左全吾

蜂須賀次之助

四郎五郎將見習

手清虎太郎

同心武指太人

西村兵右衛門

弥次友藏

平尾一傳

新井勇八

小平藏右衛門

林甚五郎

小清宗吉

濱村文太郎

高須儀八

八谷甚平左

横田要助

桐山甚藏

横井清太郎

明石長太郎

田中今八郎

小林岩藏

小池多吉

小幡信茂

平井茂七

大沢景茂

相田安彦

石田勝茂

橋井茂太郎

山口茂三郎

宮野修茂

残高

共力五人

同心五人

市屋丹後守組

共力四人

岩崎源右衛門

五井孫次郎

小柴茂十郎

吉田金十郎

同心武格

金子猪右衛門

辻紋八郎

竹原五右衛門

笠井七之助

長山安次郎

篠原仁右衛門

市場定六郎

近後新平

能辨兵三郎

若山子源之助

伊豆膳六郎

岩下源四郎

小川甚玄清

右屋金六郎

山口重茂

復月平三郎

杉本十左衛門

山口景茂

市川全之助

児玉半右衛門

大竹忠次郎

中務典平次

向坂八郎五郎

畠田全玄清

石心精三郎

殘書

共刀吉人

月心口人

同心吉人

指上寺

乃墨屋勒者公役

奥田主馬組

共刀口人

坂塚仁玄清

依田右助

村田富太郎

秋月歳太郎

同心

辰野要助

市野幸吉

森金茂

山口友吉

梅沢清助

小川孫右衛門

松沢基三郎

系庄助

清水先助

八木田清十郎

磯野利右衛門

中村吉太郎

星野文彦

市川金助

山崎安次郎

竹田基太郎

佐藤清九郎

森 方 玄清

小池市 玄清

山崎武左衛門

植沼英三太郎

山口清太郎

年書
山崎日高朝之有孫玄平

石塚伴左衛門

坂塚三太郎

幸右衛門代牌

小村郷 八

残書

興力吉人

同心三人

同心武人

山崎長谷門幸茂組

山崎九玄清組

興力九人

山崎系理右衛門

年書
山崎

右村八玄清

関屋次右史

矢野六右清

近後呂玄清

三宅新右郎

道酒右清

小林勝次郎

左内侍見習

天野三郎右清

及玄清侍見習

中村源右郎

同心武振久入

桑田権右清

中山勇藏

川崎久次郎

村山源右清

丹羽興玄清

辻元玄清

渡邊文作

萩原林右清

推名平次郎

山田景右衛門

田熊忠次

倉知安次郎

小清半之丞

小林治十郎

村田景右衛門

坂貝兵衛

長崎富左郎

杉江七右衛門

藤崎良助

柳田三平

林尾利右衛門

鈴木次郎左衛門

中清小三郎

矢野忠次

関根卯吉郎

水野長左衛門組加入同心六人

青木嘉一郎

松尾茂左衛門

市村吉次郎

松門傳之助

渡邊勇右衛門

白石文次郎

叩

残青

共力 七人

同心 三人

同心 七人

同心 七人

出勘定所出役

階上寺

浄土宗 尾張藩 勘定所 出役



右之通出座以上

卯二月

之上 因備守

彦坂九 玄清

出先手方記録

○以上 浄向勢子百人 但出持出先手組 勘方之三止

